

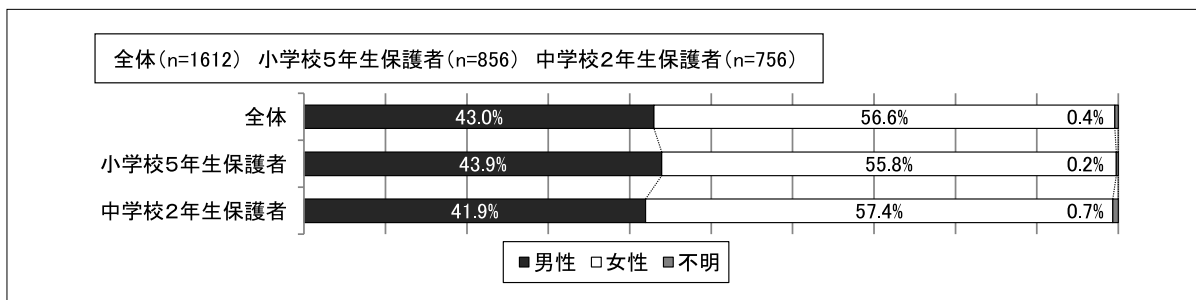
第2章 調査結果

1 調査結果の見方

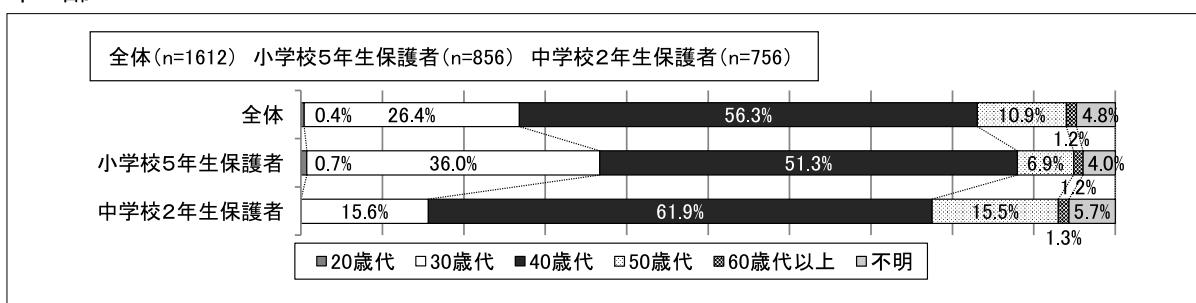
- グラフの中の「n=」は、質問に対する回答者数を表している。
- 結果数値（パーセント）は、小数点第2位を四捨五入しており、合計が100%にならないこともある。
- 1つまで回答を求めている設問に対し、2つ以上回答されていた場合は、「その他・無回答」として処理した。

2 調査回答者の属性

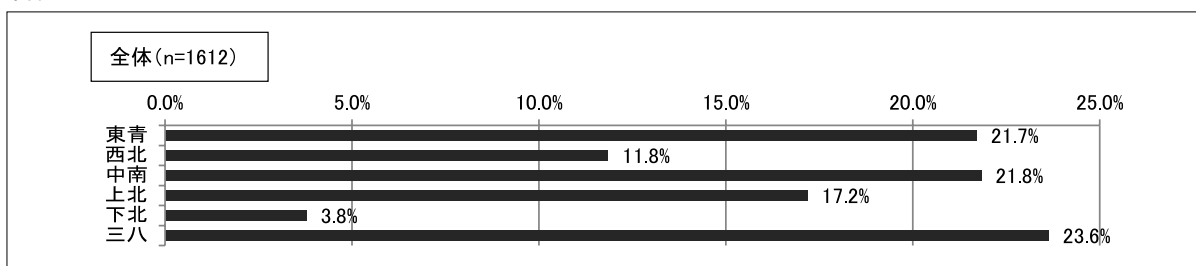
(1) 性別



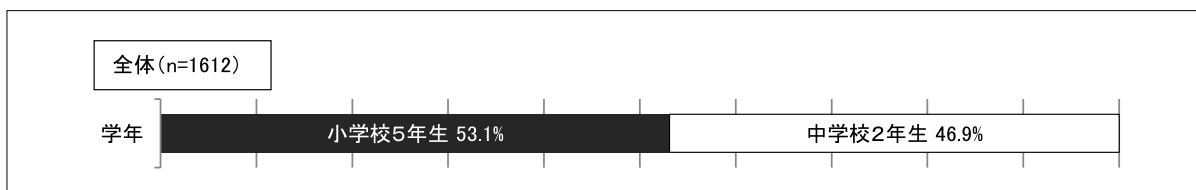
(2) 年齢



(3) 居住地

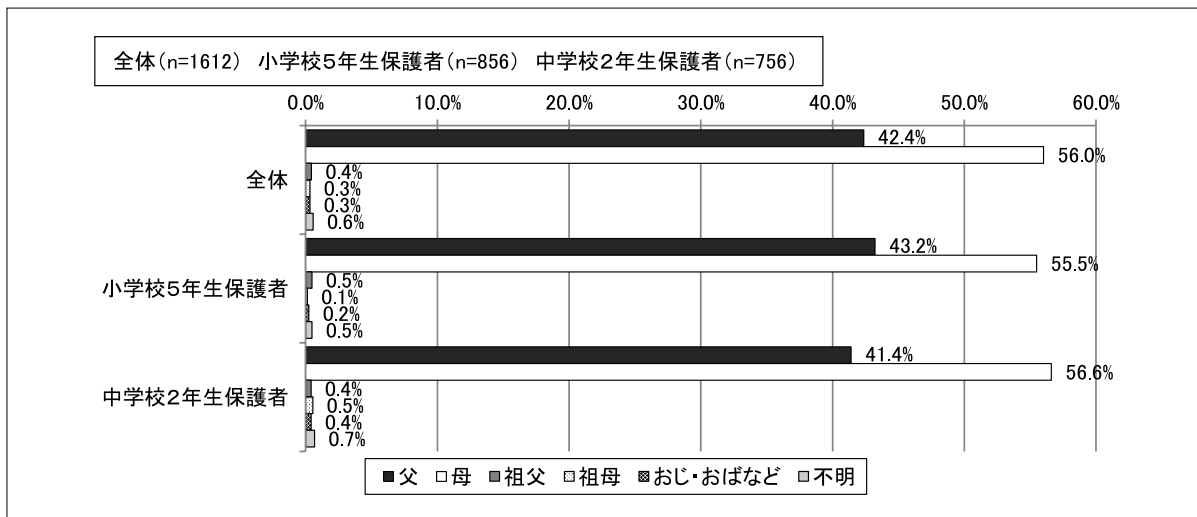


(4) 調査回答者の子どもの学年



有効回答数は、小学校5年生保護者856、中学校2年生保護者756であり、男性は43.0%、女性は56.6%で、小学校5年生保護者のうち30代から40代は87.3%、中学校2年生保護者のうち30代から40代は77.5%であった。

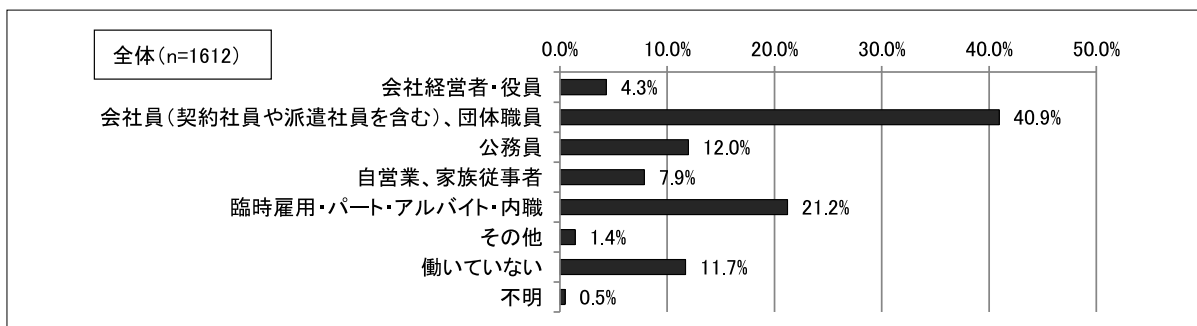
(5) 調査回答者の子どもとの続柄



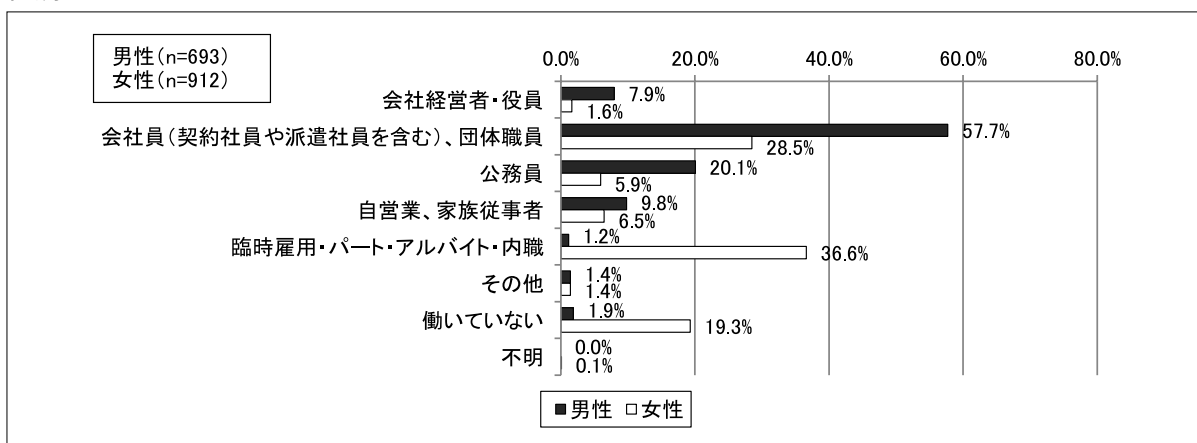
有効回答者の小学校5年生保護者は父親43.2%、母親55.5%、祖父母やおじ・おばなど0.8%、中学校2年生保護者は父親41.4%、母親56.6%、祖父母やおじ・おばなど1.3%であった。

(6) 現在の職業

○全体



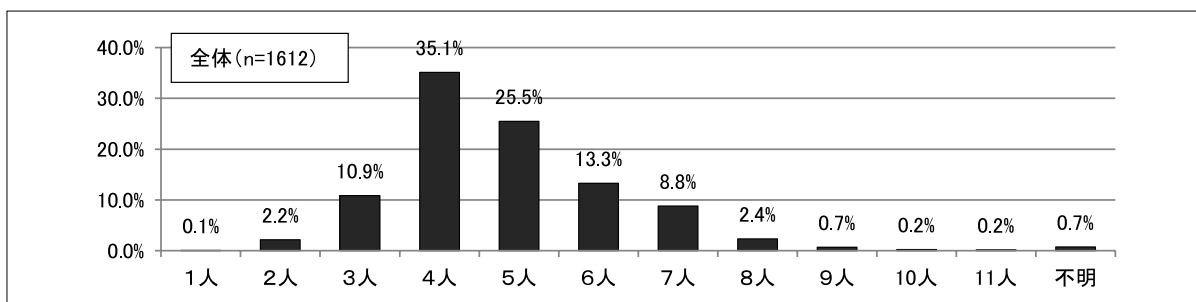
○性別



会社員や公務員など常勤の仕事を持っている人は、男性は77.8%、女性は34.4%であり、臨時雇用は、男性は1.2%、女性は36.6%、そして無職（働いていない）は、男性は1.9%、女性は19.3%であった。

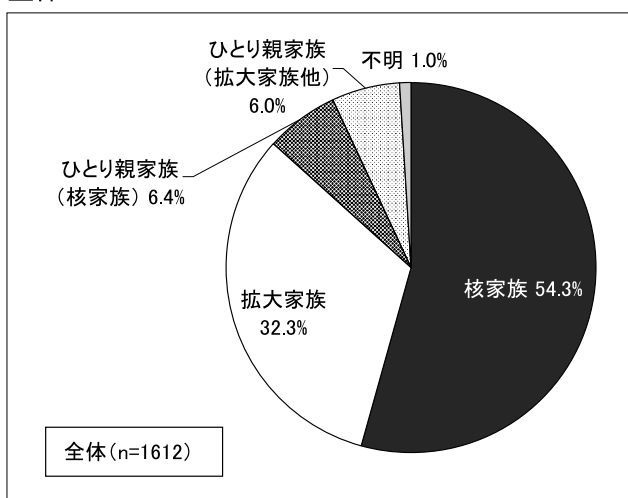
女性は、臨時雇用や無職が多く、55.9%を占めている。無職の多くは専業主婦と思われる。

(7) 家族の人数



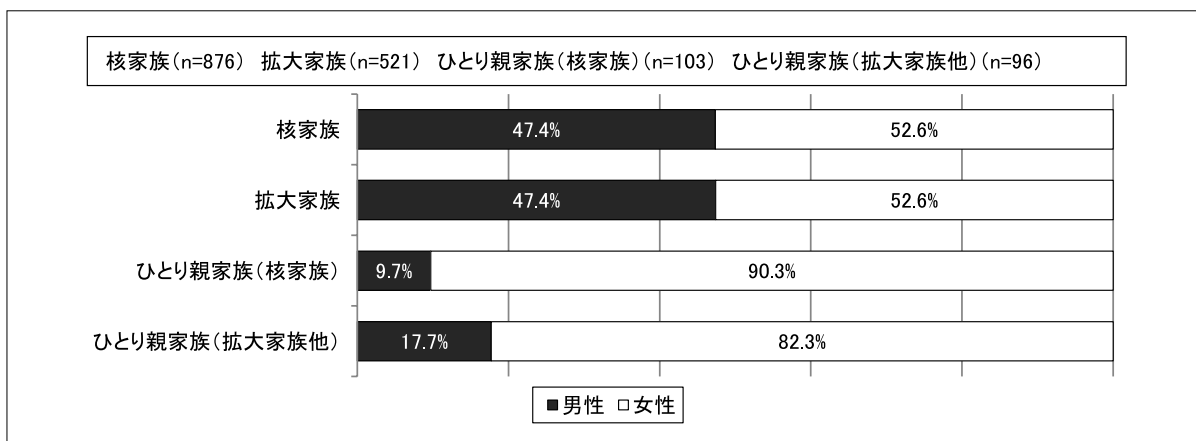
(8) 家族形態

○全体



- ①核家族：配偶者あり、子ども以外の家族なしと回答
- ②拡大家族：配偶者あり、子ども以外の家族ありと回答
- ③ひとり親家族（核家族）：配偶者なし、子ども以外の家族なしと回答
- ④ひとり親家族（拡大家族）：配偶者なし、子ども以外の家族ありと回答

○性別



家族形態は、「核家族」が54.3%、「拡大家族（祖父母等との同居家族）」が32.3%、「ひとり親家族（核家族、拡大家族他含む）」は12.4%であった。

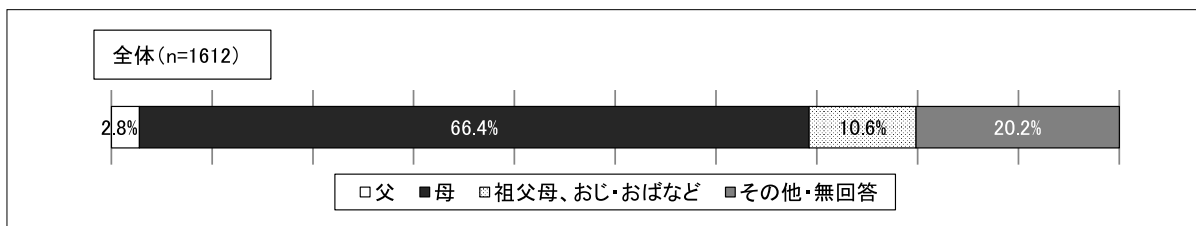
「ひとり親家族」の家族形態は、6.4%が親と子のみの核家族世帯であり、うち父子家庭は9.7%、母子家庭は90.3%であった。「ひとり親家族」のうち拡大家族は6.0%であり、父子家庭は17.7%、母子家庭は82.3%であった。

3 親子のふれあいについて

問11 平日や休日に主に子育てに関わる人はだれか

【平日】

○全体

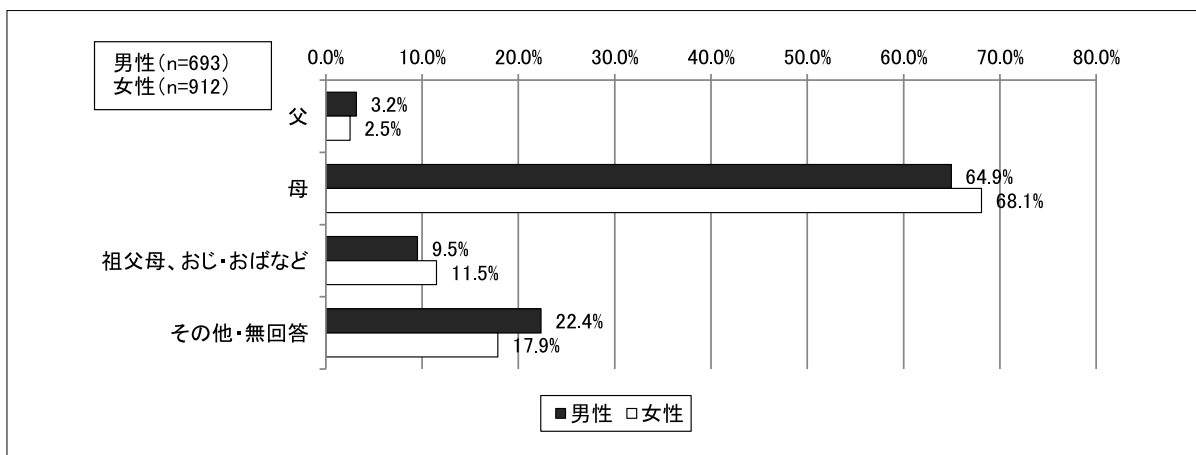


■ 平日に主に子育てに関わっているのは「母親」である ■

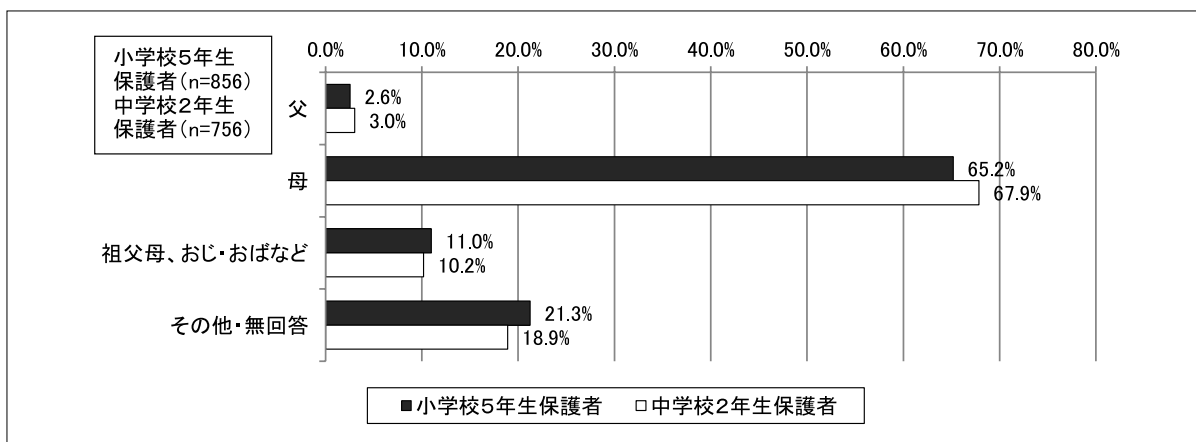
平日では、「母親」が66.4%と最も多く、次いで「祖父母、おじ・おばなど」が10.6%であった。性別回答でも、「父親が主に子育てに関わっている」と答えた男性が3.2%、女性が2.5%で最も少なかった。

小学校5年生保護者と中学校2年生保護者の学年による違いは、特に認められなかった。

○性別

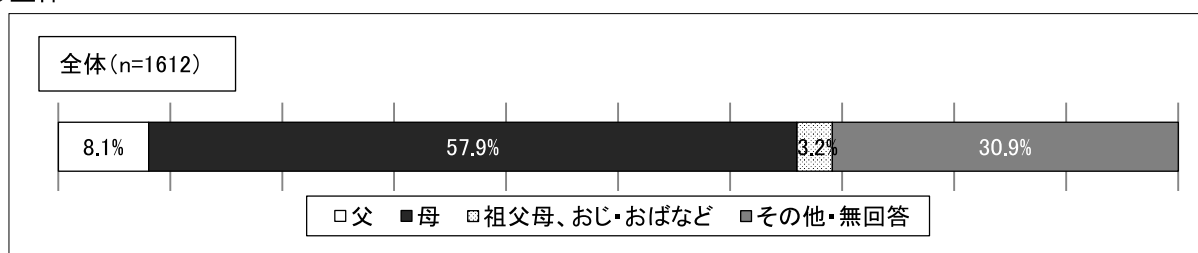


○学年別



【休日】

○全体

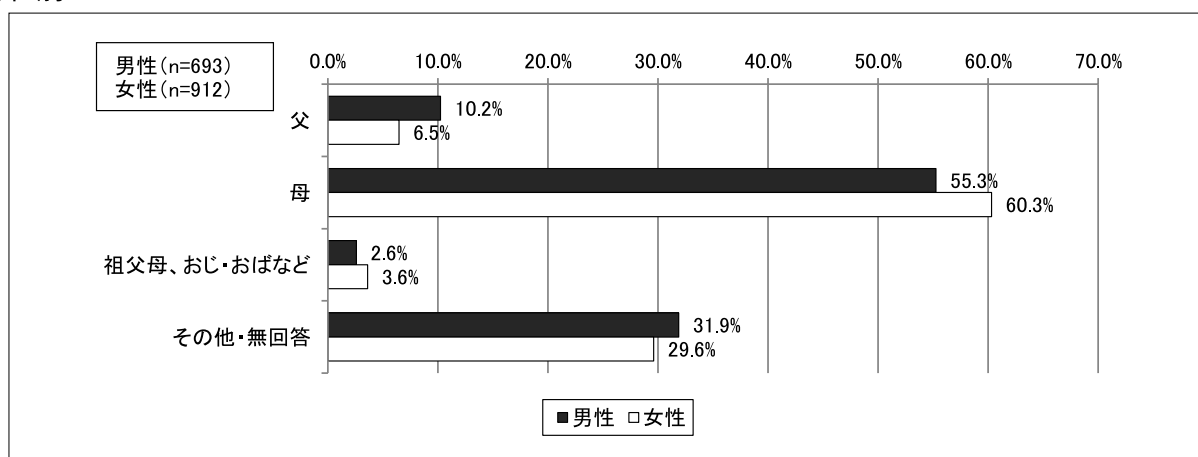


■ 休日に主に子育てに関わっているのは「母親」である■

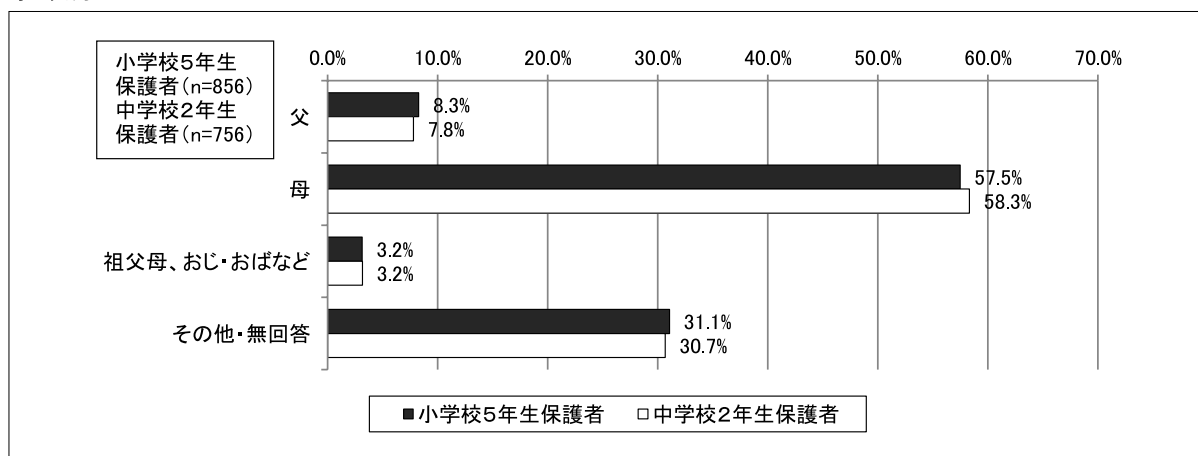
休日は、母親が主に子育てを行うのは57.9%と平日と変わりはないが、「祖父母、おじ・おばなど」が3.2%と少なくなり、「父親」が8.1%に増加していた。平日の「祖父母、おじ・おばなど」の役割は、「父親」へシフトしているものと思われる。性別回答では、「父親が主に子育てに関わっている」と答えた男性が10.2%なのに対して、「父親が主に子育てに関わっている」と答えた女性が6.5%であったが、平日の2.5%から4.0ポイント増えていた。

小学校5年生保護者と中学校2年生保護者の学年による違いは、特に認められなかった。

○性別



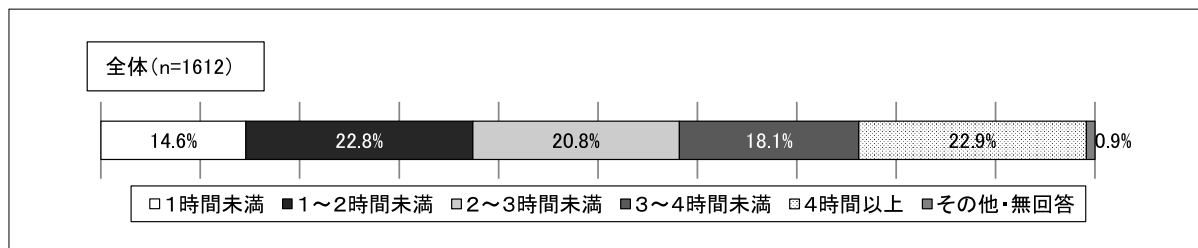
○学年別



問12 平日や休日に子どもとふれあう時間はどれくらいか

【平日】

○全体



■ 平日に子どもとふれあう時間は男性が2時間程度、女性が4時間程度 ■

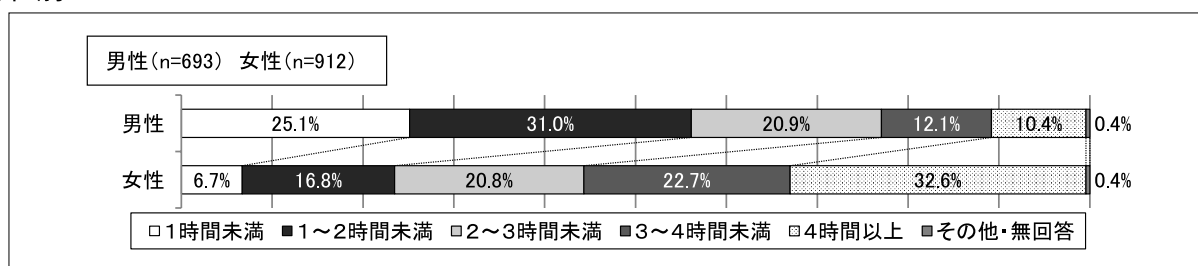
平日に子どもとふれあう時間は、「1～2時間未満」が22.8%、「4時間以上」が22.9%でほぼ同値、次いで「2～3時間未満」が20.8%であった。

性別では、女性より男性の方が子どもとふれあう時間が少なく、男性は「1～2時間時間未満」が31.0%で最も多く、女性は「4時間以上」が32.6%で最も多かった。

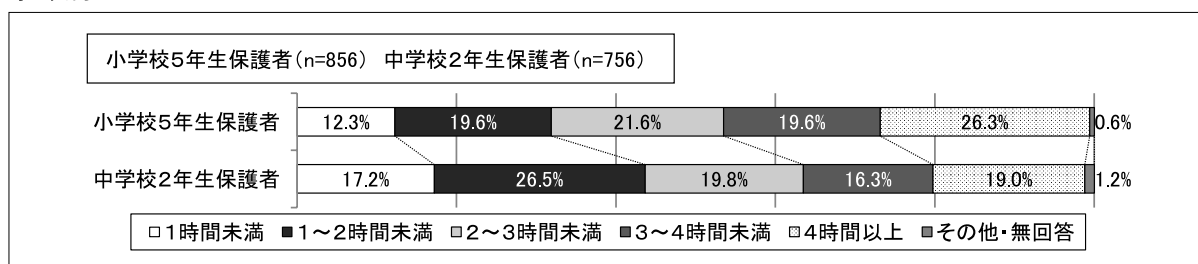
小学校5年生保護者と中学校2年生保護者の学年による大差はないが、小学校5年生保護者は「4時間以上」が26.3%で最も多く、中学校2年生保護者は「1～2時間未満」が26.5%で最も多かった。

家族形態別では、核家族と拡大家族との差はほとんどなく、「1～2時間未満」が最も多く、ひとり親家族より子どもとふれあう時間が少なかった。

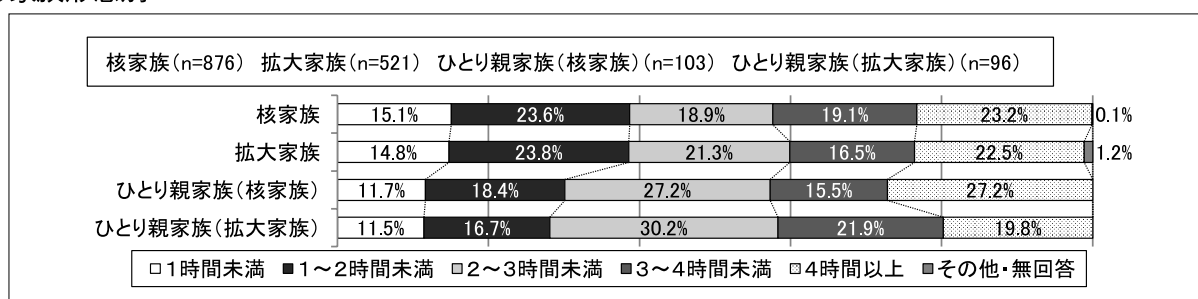
○性別



○学年別

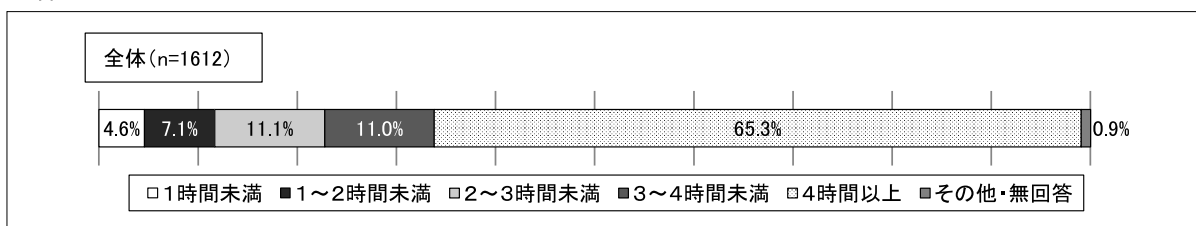


○家族形態別



【休日】

○全体



■ 休日に子どもとふれあう時間は男女ともに4時間以上 ■

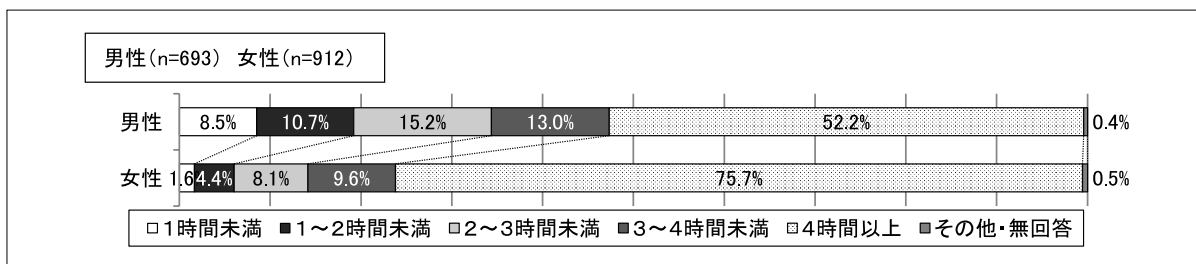
休日に子どもとふれあう時間は、「4時間以上」が65.3%で最も多く、平日の22.9%と比べて2.8倍になっている。

性別で見ると、「4時間以上」と答えた男性は、平日の10.4%から5倍の52.2%で、女性は、平日の32.6%から2.3倍の75.7%であった。

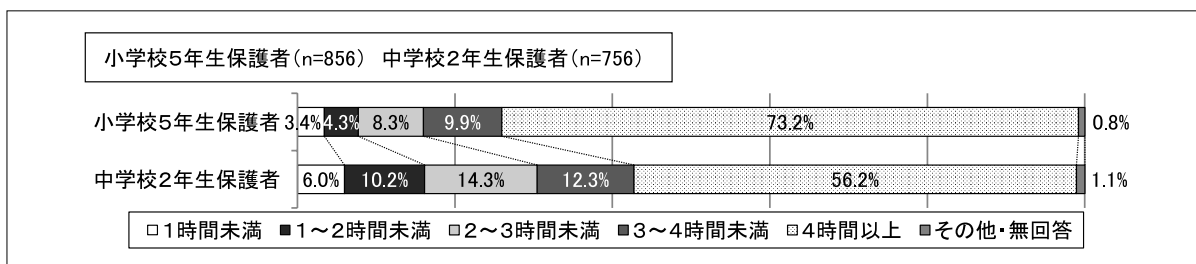
小学校5年生保護者と中学校2年生保護者の学年別では、小学校5年生保護者は「4時間以上」が73.2%で最も多く、中学校2年生保護者も「4時間以上」が56.2%で最も多かった。

家族形態による違いは、特に認められなかった。

○性別



○学年別



○家族形態別

